

令和2年度事業報告

令和2年度は、「第3次中期計画」（平成31年度～令和3年度）にもとづき事業を実施する計画でしたが、年度当初より新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴うイベントの自粛や、経済活動の縮小などの措置、緊急事態宣言の発令があり横須賀市シルバー人材センター（以降：センター）事業に大きな支障となりました。

中期計画の数値目標である「会員数 1,460 名」については、入会説明会の人数制限の影響もあり、1,196名と目標には届きませんでした。

もうひとつの数値目標である「契約金額6億1,320万円」については、請負・委任契約、派遣契約ともに前年度を下回り、5億705万9,357円と目標契約金額の82.7%にとどまりました。

契約金額の内訳をみると、公共、民間、一般家庭すべてで前年度を下回る契約金額となりました。

また、「会員主体の組織運営推進」についても、地域班活動、委員会活動、講習会、会員行事等も活動に制限を受け中止や延期が相次ぎ、最低限の活動を余儀なくされました。

コロナ禍のもと、事業活動が大きく制限される中、就業時や事務所への来所、会議出席の際等の感染症対策の徹底により、職員の感染者はゼロ、会員の感染も最小限にとどまりました。

以下、事業計画の項目に沿って実績を報告します。

事業実施状況

1 会員の拡充と質的向上

目標会員数 1,460名

新規に130名が入会する一方226名が退会したので、年度末の会員数は1,196名となり前年度より96名減少し目標の1,460名には達しませんでした。

- (1) 広報委員会が作成したチラシを、市役所本庁舎や行政センターに配架させていただいたり、市内一般家庭に会員が自主的に配布したことで、新規会員の加入につながりました。
- (2) 地域班をよる会員勧誘活動が行われ、18名の新規会員が入会しました。
- (3) 広報委員会編集による広報紙を年3回発行し、会員に対する連絡事項掲載、会員の投稿掲載、センター行事の報告等の情報提供を行いました。
- (4) 市内配布のフリーペーパー2誌へ計13回の広告出稿を行いました。
- (5) 女性限定入会説明会の実施など、女性会員の拡大に取り組み66名の女性会員が入会しました。
- (6) 例年参加していた「ふれあいフェスティバル」「ジャカラランダフェスティバル」「ひくてあまたプロジェクト(生涯現役フォーラム)」「産業まつり」「按針フェスタ」「シニア就職面接会」の各行事は中止となりセンターPR活動の機会が減少しました。
- (7) 入会説明会を13回開催し新入会員の増加を促進しました。
- (8) 会員の知識・技術の向上を目的に、「植木剪定講習会(雑木類)」「チェーンソー特別教育(補講)」「ハウスクリーニング講習会」「刈払機等安全取扱講習会」を開催し、計61名の会員が受講しました。
- (9) 新入会員を対象に「入会研修会」を実施し、就業時の接遇等について研修を行いました。
- (10) 会員対象の福利厚生としてポイント制度および会員の表彰を実施しました。
- (11) 「お茶会」や「手づくりの会」などを開催し女性会員の親睦を深めました。

2 契約金額の拡大

目標契約金額 6億1,320万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、前年度に比べ請負事業・派遣事業共に減少し、5億705万9,357円と目標契約金額の82.7%にとどまりました。また、就業率は73.0%となりました。

- (1) 派遣事業について11事業所からの受注が増えました。しかし、就業会員数が延べ人員で3,002名減少しました。
- (2) 前記の広報活動により就業実績拡大をめざしました。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大に伴い新たな就業先の積極的な開拓はできませんでしたが、就業開拓委員会を中心として適正就業の推進に努めました。

3 会員主体の組織の活性化と機能強化

- (1) 第3次中期計画に基づき、会員を中心に構成される8委員会が課題に取り組みました。例年開催される「委員会大会」は中止となりました。
- (2) 職能グループ活動の推進に取り組み、剪定・除草グループは25グループ139名、ハウスクリーニンググループは17名、お片づけグループは14名、お墓清掃グループは9名の会員が就業しました。
- (3) 地域班では、会員が自主的に会員勧誘や就業機会の拡大に取り組みました。また、親睦活動やボランティア活動にも取り組みました。
- (4) 開催予定だった「第4回文化展」は新型コロナウイルス感染拡大のため延期となりました。

4 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

- (1) 7月・8月に地域安全対策推進員巡回パトロールはコロナのため中止とし、安全パトロール員による巡回パトロールとしました。
- (2) 会員に対する健康診断の奨励として費用の一部を補助し、19名の会員が受診しました。
- (3) 安全標語の募集を行い、44名の会員から62点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞4点を選考し、広報紙に掲載するとともに、事務所に掲示しました。
- (4) 安全パトロール員による巡回パトロールを実施し、6月から12月の期間に248か所の就業場所をパトロールした結果、ヘルメット装着率は99.7%となりました。
- (5) 「安全就業基準」を新入会員に配付しました。
- (6) 安全就業促進のためヘルメットの購入補助を行いました。
- (7) 高齢者の交通安全講演会および講演会後の会員による事故体験報告を予定していましたが中止となりました。

5 地域への貢献

- (1) 活力、生きがい増進の促進として横須賀市民を対象としたソフトテニス大会の開催に協力しました。
- (2) 地域班活動として、清掃活動、資源物の収集等のボランティア活動を行いました。また、共同募金運動の街頭募金に協力しました。